

高松体指たより

VOL. 33



H22.11.25~26 於:岐阜メモリアルセンター(全国体指)



H22.12.5 クイーンズカップドッジボール大会



H22.10.24 高松ファミリー&クォーターマラソン in AJI

めざせ
オンリーワン!!

高松市体育指導委員 連絡協議会設立 五十周年にむけて

会長 城門 政文

二〇二二年高松市体育指導委員連絡協議会は、半世紀五〇年の時を迎えます。

体育指導委員制度は、一九六二年(昭和三十六年)にスポーツ振興法により、法に基づく設置を受け高松市も体育指導委員規則を制定し、校区に一名の体育指導委員を任命しました。

当初は教育関係者も多数占める状態でした。現在と違い、学校開放事業も無く、施設利用、実技指導等々を考えると適切な人選であったと思ひ先人達の苦勞が偲ばれます。更には一九七四年(昭和四十九年)に高松市体育指導委員連絡協議会が設立され、地区における活動のみならず、全市民的な事業の取り組みがなされ、一九八二年(昭和五十七年)には全国に先駆けて、女性体育の登用となり各校区男女一名づつの任命を行ない自立した活動が始まりました。

現在は平成の大合併により近隣六町と合併し五十四校区一〇八名の大地帯で、「自ら資質の向上をはかりつつ」地域スポーツの推進役として、市民に親しまれる体育指導委員を目指して頑張っています。

五十周年記念事業について

実施日 平成23年11月27日(日)
式典・記念講演 於：サンポート小ホール
講師 二宮 清純氏(予定)
(スポーツジャーナリスト)
祝賀会 於：高松クレメントホテル

※実行委員会に於いて準備中です。

第三十回 さわやかママさんソフト ボール大会& 第十二回 六十歳以上 男子スローピッチソフトボール大会

《さわやかママさん》
優勝 太田 校区
準優勝 花園 校区
第三位 木太南 校区



《六〇歳以上》
優勝 下笠居 校区
準優勝 古高松 校区
第三位 川添 校区



さわやかママさん優勝チームコメント

太田チーム 加戸さん
今大会はチーム数が少なかったのですが、決勝戦では逆転サヨナラホームランで劇的な勝利を飾る事ができました。次回も熱くさわやかにプレーしたいです。

六十歳以上男子優勝チームコメント

下笠居チーム
下笠居五色クラブは、会員十八名六十六歳を筆頭に平均年齢六〇歳で、七年ぶりに二度目の優勝を成し遂げました。
我がチームのモットーは、楽しく体力維持、監督を中心に四月から十一月までの八ヶ月間で、毎週一回の練習開始時間を待ちきれず部員が集まり充実した練習をしています。

部長講演

ソフトボール部長 森本 栄治
予定日が変更になると非常に大変な事になるということを強く実感させられた今大会となりました。
そのような中、六〇歳以上男子は大熱戦となりました。参加した十二チームの頂点にたったのは下笠居チーム。
そして、六チーム参加となった「さわやかママさん」。手に汗握る決勝戦となった、花園対太田。0対0で迎えた最終回にサヨナラで勝利したのは太田チーム。おめでとうございませう。

また、早朝からお手伝いいただいた体育指導委員の皆様、お疲れさま。ありがとうございます。ございました。

トリアムの祭典に参加

川島校区 多田 幸子

十二月のある日「十月のトリムの記事をお願いできませんか？」との突然のメールがあり「えっ、トリムの日ってお天良良かったのかなあ」とお風呂の中でブツブツ思案。

二ヶ月ほど前の事ゆえ、記憶も薄れ気味ですが感想を少し添えます。

最近サンポートに場所を移してのトリムの祭典ですが、今年は大好評にて終了した「瀬戸内国際芸術祭」により、久しぶりに中央公園にて催されました。

我々体指はニュースポーツの紹介ということで「ディスクター9」「ダーツ」「ダイヤゾーン」「輪投げ」の四種目を紹介。少し手狭な感じもしましたが芝生の上ワンちゃんを連れただいもんおばあちゃん、大学生から幼稚園児、もちろん家族連れの方々も皆さんスタンプカードを片手に何度も挑戦してくれました。

子どもたちが楽しみにしている景品が少しビミョーな気がしたのは私だけでしょうか？
また、ステージでは小学生の圧巻のサルサに魅せられ思わずお仕事も忘れて見入ってしまった。
「こちよい疲勞と感動の一日でした。体指の皆さんお疲れ様でした。」



第五回高松ファミリー&クォーターマラソン in NAJに参加して

鬼無校区 松本 良子
去る十月二十四日(日)、当日は天候にも恵まれ、潮風の吹く中、十時五十分にはスタートしました。

私のポイントは十二kmコースの折り返し地点一つ手前の上り坂途中でした。

最初のランナーが向こうに見えたときはとても感動しました。たくさんさんのランナーが通り過ぎ、今度折り返して下りになるとスピードが速く迫力もあり、上りの人と下りの人が同じになる一時期は道幅いっぱい、怪我をしないか心配しました。無事にマラソンが終わりホッとしました。



塩江健脚大会に参加して

庵治校区 石田 歌子

朝の冷え込みが増した11月3日、塩江健脚大会が行われ、体指19名が運営に協力しました。中央公園からの30キロに110名、香川総合体育館からの15キロに100名の方が参加。

晴天の下、幅広い年齢層の方々が塩江小学校を目指しました。かなり早いペースで208名の方が完歩され、やわらかな日差しに輝く汗が印象的でした。

今回初めて健脚大会というものを知りましたが、移動は常に車、の私にとって驚きの連続でした。

第十三回 元気ハツラツドッジボール大会 & 第四回 クイーンズカップドッジボール大会

《元気ハツラツ》

- 優勝 一宮校区
- 準優勝 国分寺南部校区
- 三位 鶴尾校区

優勝チームコメント

一宮校区 主将 中川 雅幹

念願かないやつと優勝できました!!

当日初めてボールにさわるメンバーもいたので、楽しく試合に参加できるだけで…….と思っていたのですが、いつもとは逆の立場で子どもたちに指導され(叱られ!)ながらも勝ち進み、面目を保つ事ができました。次の目標は、大会の二連覇と「子どもたちのチームに勝つ!!」事です。来年もよろしくお願ひします。

《クイーンズカップ》

- 優勝 檀紙校区
- 準優勝 本太北部校区
- 三位 中央校区

優勝チームコメント

檀紙校区 嶋崎 須美代

第四回クイーンズカップで優勝出来て本当にうれしかったです。昨年連覇を逃してしまい女王の座を奪還しようと頑張りました。今回は試合当日に初めてボールを触る



人が三人もいてどうなる事かと思いましたが、幸い同年代の若い人達が出場してくれて、チームワークが良く伸び伸びプレーしてくれました。「楽しかった!また次回も頑張ろう」と声を揃えて言ってくれました。来年こそは連覇出来るよう尚一層練習して頑張ります。



部長講話

ドッジボール部長 上原 誠子

たかがドッジ。されどドッジ。今年も盛り上がりましたね。

元気ハツラツは、子どもたちの応援に必死に心えるかのように、「一宮チーム」が優勝。クイーンズカップは、若さパワーの「檀紙チーム」が優勝です。その他の結果は上記のとおりです。選手の皆様お疲れ様でした。

さて、今年のドッジボール部は、審判の技術向上を目的として、四月から小学生の大会を見学したり、審判練習にも参加しました。一生懸命勉強した甲斐があつて、自信を持った良いジャッジが出来ていたと思います。

私自身、初めての部長で、不安を抱えながらの準備・運営でしたが、体指の皆さんやドッジボール協会の皆さんのおかげで良い大会になったと思います。来年も、もつと審判の腕を磨いて、より良い大会にして行きましょう。

ご協力ありがとうございました。

第十三回 ドッジボール大会を終えて

国分寺南部校区 溝渕 功

国分寺校区は今大会出場三回目、私も正直決勝トーナメントに進出することはある程度予想していましたが、まさか決勝戦まで残るとは思いもしていませんでした。決勝まで残ったからには必ず優勝すると確信し、試合観戦していましたが、七試合目ということもあり、選手みんなの疲労感が強かったのと、一宮校区各選手の最後まで諦めない気持ち勝ち惜敗という結果に終わりました。又予選リーグ、決勝リーグ共に白熱した接戦が多く各選手個々のプレーの巧さ、チームプレーの巧さが年々上達していることが私の心の中に強く残った大会でした。

優勝した一宮校区の選手の皆様本当におめでとうございませす。又準優勝した国分寺南部校区の選手の皆様大変お疲れ様でした。また来年の大会が盛大に開催されることを楽しみにしています。



第五十二回 全国体育指導委員研究協議会

全国体育指導委員連合

勤続30年表彰を受賞して

大野校区 太田 昇

私が委嘱状をいただいたのは、昭和五十二年四月一日、町教育委員会からでした。それから日々勉強が始まりました。すべてのスポーツでの勉強です。教えるより共に学ぶ事での三十年でした。これからも勉強です。



全国体育指導委員 研究協議会にてデビュー

弦打校区 森 綾子

十一月二十五日、岐阜メモリアルセンター「で愛ドーム」において、第五十一回全国体育指導委員研究協議会が開催されました。開会式後、高松市では太田昇さんが三十年勤続体育指導委員表彰を授与されました。誠におめでとうございます。次に記念講演

で、福島大学の白石豊教授が「体育指導の勘どころ〜その技と心〜」をテーマにご講話くださいました。先生は様々なスポーツのトップ選手にメンタルトレーニングの指導をされています。サッカーの岡田武史元日本代表監督と六時間の対話の中で「なぜ日本は個では勝てないのですか。」と質問した時、岡田監督は閃き、「W杯でベスト4」を目標にしたそうです。また、楽しくなければスポーツでない。この言葉に共鳴しました。

研究協議会終了後の二十六日・二十七日は金華山、岐阜城、郡上八幡、下呂温泉合掌村、高山等を観光しました。下呂温泉では、夕食後、全員で卓球をしました。面白かった！楽しかった！まさに、楽しくなければスポーツでない。本当だ！

三日間、天候にも恵まれ、皆、終始笑顔で。高松に着き、バスを降りて行くみんなが「ありがとう、楽しかった。」と言って家路に。今回、私は初めて参加させていただきました。まだ、デビューしてないあなた、是非、次は一緒に行きましょう。



年忘れスポーツ大会

古高松南校区 柳川 邦江

年末のお楽しみ行事、体育指導委員とスポーツ振興課合同の親睦スポーツ大会は「ダイヤモンドボール」と「ソフトバレーボール」の二種目で行われました。

和気あいあいとした雰囲気が始まった大会も、段々と熱くなる体指の本能が目覚まし「勝負！」の気合いが入った目に、「笑顔」そして「好プレー」「珍プレー」笑いの三拍子の盛り沢山で体育館の中は熱気ムンムン!!

寒さを忘れアツという間に二時間が終わり、一年の締めくくりを体指らしく「良い汗」と「笑い」で終えることができました。来年もバワフルな体指活動が期待できると確信できたスポーツ大会でした。しかし、勝負となると体指の面々は人格が変わるのかな…?



【お見舞】

橋本 義一さん (弦打校区)
安藤 美鈴さん (男木校区)

インフォメーション

編集後記

この冬一番の寒さの日が日々更新されている感があるこの頃、体指の皆さまにはお元氣でお過ごしのことと存じます。

今年も冒頭の会長のメッセージにあるように、高松市体指連設立五十周年の記念事業が予定されております。定例の主幹行事を実施しながらの準備になりますが、全員の一致協力で盛大に開催したいものです。ご協力よろしくお願ひします。

この号がお手元に届く日は「大寒」、寒さが一段と厳しくなる時期ですが日頃鍛えた体力で乗りきっていきましょう。

広報部長 今井 由美子

発行／高松市体育指導委員

連絡協議会

編集人／城門 政文

編集／広報 部

印刷所／万成 社

題字・高松市長 大西 秀人